

---

# 資格

愛原デューク

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

資格

### 【Zマーク】

Z6318F

### 【作者名】

愛原テューク

### 【あらすじ】

友達の好きと恋愛の好きが分からなかつた自分の資格についてかな？読んでくださつた人は、絶対にこんな恋をしないで下さい！自分の気持ちを伝えるのは難しいけど…自分に正直に生きて下さい！

もし、自分のして来た事がアナタの未来に少ししか迷惑がかからないのなら、自分の気持ちを言つてもいいですか…？

私は、人前で泣く事がなかつた！あつても、『友達』とかで『好きな人』の前や『彼氏』の前じゃなかつた！私の場合、彼氏つて、本当に好きな人じやなかつた！例えば、友達の好きと恋愛の好きが分からなかつた！だから、友達に好きつて、言つようにも、本当に軽く『友達みたいで好き』と言つてしまつたから、付き合い始めたり、好きでもないのに、自分以外の人を傷つけないでほしくて付き合つて、傷つけられて、そんな事が多かつた！でも、あの人にはつたのは、高校の帰り道に、知らない人達に絡まれた時だつた！その時は、自分は、本当にダサくて、暗くて、彼氏が居ても、女を感じさせなかつたし、本当に自分で言うのも変かもしれないけど、『キモ』かつた。

だから、その絡んできた人達も『遊び』で、『犯そか？』や『こういう女の方が良い声出るよ』など、言われたけど、そんな事はある意味慣れいるつもりだつたけど…涙が出そうになつた！その時に、初めて助けてくれた！一言『やめる。

泣いてるじゃん』つて、『冗談っぽく助けてくれた事が、びっくりで、嬉しかつた！でも、この時の自分には、本当に好きな人が居たからお礼もできなかつた！それから、その人にも少しかわれるようになつた！名前は、知らないけど、名字なら知つていて！時間は、戻らないけど、もし、あの時に戻つてくれたら、『お礼』とか『友達』になりたい！でも、そんなの『夢』だけど！それに、自分にはそんな『資格ない』から！恋愛には、『資格』なんてないつて言うけど…自分には、あるから！今は、『好き』とか『愛してる』とか言えない！だから、今の気持ちを大切にして下さい！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6318f/>

---

資格

2010年11月14日09時22分発行